

緊急雇用・経済対策や 県立病院改革などについて議論

緊急雇用・経済対策、県立病院改革、新型インフルエンザ対策に係る平成21年度一般会計補正予算のほか、三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例の一部を改正する条例案などについて、下記の日程で審議を行いました。



6月	4日	本会議	議案11件上程
	9日	本会議	一般質問(5名)
	11日	本会議	一般質問(4名)、議案2件・議提議案1件上程
	15日	本会議	一般質問(4名)、議案に関する質疑(6名)
	18日~23日	各常任委員会、分科会	議案の審査、所管事項の調査
	26日	本会議	議案6件上程
		予算決算常任委員会	議案の審査
	30日	本会議	議案19件・議提議案1件可決、請願3件採択、意見書4件可決、人事同意議案3件上程・可決

一般質問

「県立病院改革に関する
考え方(基本方針)(案)」

舟橋 裕幸 議員
(新政みえ/津市選出)

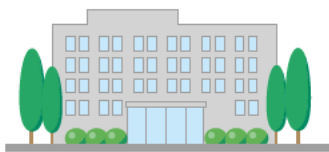
問

「県立病院改革に関する考え方(基本方針)(案)」に対して、県が実施したパブリックコメントや、住民説明会、および新政みえが実施した意見募集での意見は大多数が反対でした。知事は、県民しあわせプランで「県民が主役の県政」を掲げていますが、「県政の主役であるはずの県民の声」をどのように受けとめているのでしょうか。

答

いただいたご意見は重く受けとめています。この意見の中には、説明が不足している、具体的な内容がわからないなどの指摘が多くあります。

このため、主な意見に対する県の考え方を示すとともに、さらに議論を深めるため、基本方針案での病院の姿をより具体的に示す工夫をしていきたいと考えています。



その他の質問事項

○RDF焼却・発電事業 ほか

地域コミュニティバス

中森 博文 議員
(自民みらい/名張市選出)

問

県内の交通空白地の解消や、増加が予想される交通移動不便者の移動手段を確保するための施策が求められ、地域で推進されています。

しかし、県のバスに対する運行補助金は、市町の自主運行バスが対象となっており、「新しい時代の公」という観点からも、地域コミュニティ交通の運営について、補助対象にするべきではないでしょうか。

答

ニーズに合った生活交通の確保には、地域の主体的な取り組みが重要であることから、市町の交通計画の策定を支援します。

また、学識者、事業者、市町の参画により今年度行う公共交通調査検討事業の中で、持続可能なバス路線の確保策を検討し、県の支援のあり方検討にも役立てていきたいと考えています。

その他の質問事項

○景気雇用対策 ほか



名張市コミュニティバス

文中の傍線部分については、5ページに用語解説を掲載しております。